

第二号議案

県立高校の学科新設・学科改編について

県立情報科学高等学校の学科改編・学科新設及び県立津久見高等学校の学科改編・コース新設について決定したいので議決を求めらる。

令和四年五月二十七日提出

大分県教育委員会教育長 岡本 天津男

提案理由

令和五年度から、県立情報科学高等学校については、大学や企業との連携による最先端技術を取り入れたIT人材の育成などのために、学科改編・学科新設すること、及び県立津久見高等学校については、会計活用能力と情報活用能力を有する人材の育成などのため、学科改編・コース新設することについて決定したいので提案する。

県立高校の学科新設・学科改編について

高校教育課

1. 目的

Society5.0など新しい時代に対応する情報系人材の育成を図る学科・コースを新設する。

2. 専門学科の学科改編等について

(1) 大分県立情報科学高等学校（学科改編・学科新設）

現 行	令和5年度から
情報電子科（工業系）2クラス	（仮称）デジタル創造科（情報系） 2クラス
情報管理科（商業系）1クラス	（仮称）AIテクノロジー科（工業系） 1クラス
情報経営科（商業系）1クラス	（仮称）ビジネスソリューション科（商業系）1クラス

(2) 大分県立津久見高等学校（学科改編・コース新設）

現 行	令和5年度から
普通科 1クラス	普通科 1クラス
生産機械科（工業系）1クラス	生産機械科（工業系）1クラス
電気電子科（工業系）1クラス	電気電子科（工業系）1クラス
会計ビジネス科（商業系）1クラス	（仮称）地域未来ビジネス科（商業系）2クラス <u>2年次から、コース選択</u> （仮称）ITキャリアコース （仮称）地域ビジネス探究コース
総合ビジネス科（商業系）1クラス	

専門学科の学科改編・学科新設(情報科学)

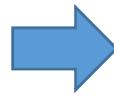
【学科改編・学科新設の背景】

- ・ 今後の産業界に必要不可欠なIT人材の育成
- ・ 地域コミュニティにおける情報活用の核となるIT人材の育成
- ・ 大学や企業との連携による最先端技術を取り入れた授業展開
- ・ 郷土愛を持ち、地域社会の発展に貢献できる人材の育成



【現行(令和4年度)】

情報電子科(工業系) 2クラス
 情報管理科(商業系) 1クラス
 情報経営科(商業系) 1クラス



【令和5年度以降(年次進行)】

(仮称) デジタル創造科(情報系) 2クラス
 (仮称) AIテクノロジー科(工業系) 1クラス
 (仮称) ビジネスソリューション科(商業系) 1クラス

	1年次	2年次	3年次	
学科の特色	デジタル創造科(情報系) ○情報の基礎・基本の習得と情報科学ならではの学びの基礎を養成	○セキュリティやプログラミング、Webデザインなど幅広い知識の習得と専門の方向性の創出	○専門性の深化と成果物の創出	IT企業への就職・起業 大学等への進学
	AIテクノロジー科(工業系) ○情報、電気回路の基礎知識の習得、工業技術基礎(実習)による電気工事等の基礎技術の習得	○専門性の深化によりハード、ソフト両面における高度な技術の習得	○AIに関する知識の習得などを通じて、将来の設計や開発に携わる人材を育成	
	ビジネスソリューション科(商業系) ○ビジネスの基本と情報処理(マクロへの展開)の融合と情報科学ならではの学びの基礎を養成	○専門性の深化と経営の情報化	○専門性の深化と成果物の創出	

POINT

- ・ 県内IT業界に必要とされるスキルを持った人材の育成
- ・ 創造力・思考力・表現力を身につけ、学年進行でPDCAサイクルを実践。学科連携で、知識を深化
- ・ 先端技術の「今」と「現実」を知る学び
- ・ 高大連携による、大学進学者の増加

専門学科の学科改編・コース新設(津久見)

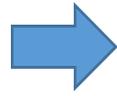
【学科改編・コース新設の背景】

- ・ 今後の産業界に必要不可欠なIT人材の育成
- ・ 地域の魅力を活用し、地域の活性化に貢献できる人材の育成
- ・ マーケティングを展開する力及び顧客を理解する能力を有する人材の育成
- ・ 会計活用能力と情報活用能力を有する人材の育成



【現行(令和4年度)】

会計ビジネス科(商業系) 1クラス
総合ビジネス科(商業系) 1クラス



【令和5年度以降(年次進行)】

(仮称)地域未来ビジネス科(商業系) 2クラス
2年次から、コース選択

- ・ (仮称)ITキャリアコース
- ・ (仮称)地域ビジネス探究コース



	1年次	2年次	3年次
学科・コースの特色	<p>(仮称)地域未来ビジネス科(商業系)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 商業の基礎科目(ビジネス基礎・簿記・情報処理)を共通して履修 ○ 興味・関心及び進路希望に応じたコース選択 	<p>(仮称)ITキャリアコース</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ICTを積極的に活用する情報活用能力を身につけた人材の育成 (簿記・会計の学びによる会計活用能力及び情報処理、ビジネス情報など) ○ 近年急速に進展している会計基準の国際化や国際的なネットワークシステムの仕組みなどの習得 	
		<p>(仮称)地域ビジネス探究コース</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 企業の店舗における販売職、商品開発・販売促進などマーケティング活動に主体的に取り組む人材の育成 ○ 得た知識・技能を生かし起業することを視野に入れた経営者感覚を身につけた人材の育成 ○ 地域に根差した学校としての役割を果たすべく地元産業界との協力や商品開発や観光資源を活用した地域活性化に貢献できる人材の育成 	

観光業、会計の就職・起業
大学等への進学

POINT

- ・ 個別最適な学びとして、自身の進路や学びへの興味・関心に合わせたコースを選択が可能
- ・ 幅広い進路希望に柔軟に対応
- ・ コースの特徴を踏まえた資格の上級取得が可能
- ・ 課題研究を通して、ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組むことが可能